

令和2年7月31日

保健福祉局

国立大学法人九州大学

市政記者各位

福岡市と九州大学の 健康づくり施策に関する連携について

福岡市では、人生100年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく暮らせる持続可能なまちを目指すプロジェクト『福岡100』を進めております。

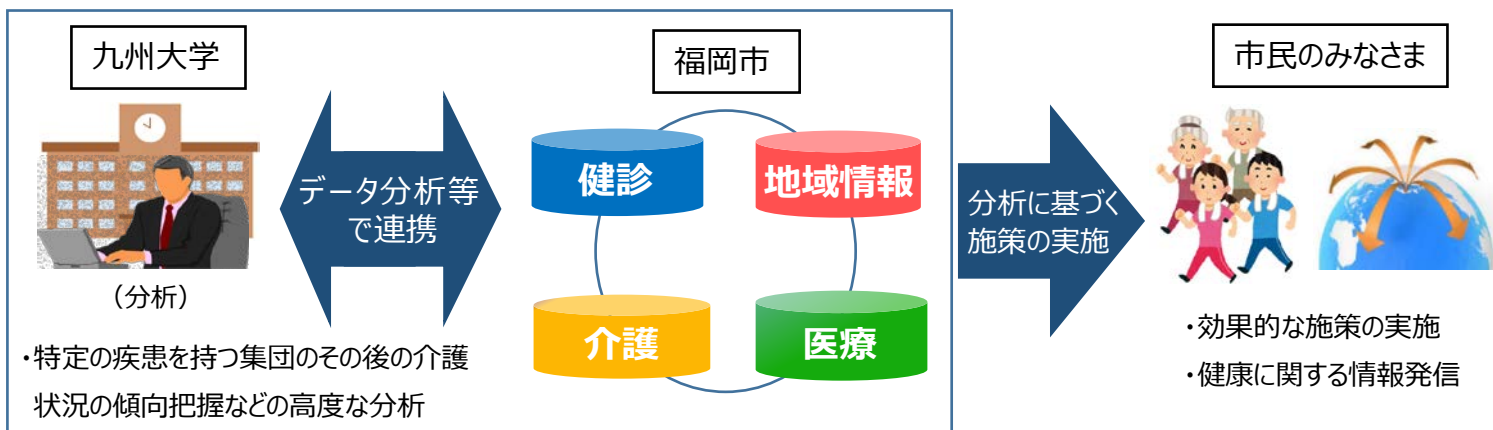
この取組みの一つとして、福岡市では行政が保有する医療や介護、健診等に関するビッグデータを一元的に集約した「地域包括ケア情報プラットフォーム」を構築しています。

この度、福岡市と九州大学（地域住民を対象に1961年から脳卒中などの疫学調査を実施）は、健康づくり施策に関するデータ分析などを連携して進めていくこととし、令和2年7月31日付で覚書を締結しました。

今後、本プラットフォームに蓄積された情報の分析を両者で行い、科学的根拠に基づいた効果的な健康づくり施策の企画立案や、市民のみなさまへの情報発信を行っていきます。

【具体的な取組みについて】

毎年度、福岡市が九州大学と委託契約を締結し、健康課題等に関するデータ分析を行います。今年度は【介護と生活習慣病の関係性】について分析を行い、分析結果に基づく施策提言や、分析手法等に関する職員研修の開催などを予定しています。



九州大学問合せ先
医系学部等事務部学術協力課：佐藤
TEL：092-642-6780

福岡市問合せ先
保健福祉局総務企画部政策推進課：村山
TEL：092-711-4811（内線：2010）